

□ トピック □ フードディフェンス

昨年、アクリフーズ(現:マルハニチロ)群馬工場で従業員によって冷凍食品に農薬マラチオンが故意に混入された事件はまだ記憶に新しいのではないのでしょうか?この食品事件を機に、製造業は「安全な製品提供」を実現する自主管理体制がより一層求められています。日本では、1984年の「グリコ・森永事件」による青酸ソーダや2008年の「メタミドホス混入事件」を機に、フードディフェンスに大きな関心を集めるようになりましたが、フードディフェンスに関しての対応は企業によって様々です。また、今回の事件が起こった工場は国際規格ISO22000の認証を得ており、日本冷凍食品協会も「厳格な品質管理体制を確立していた」という工場であったため、人為的に行われた今回の事件は今後の課題となり、安全な製品提供のためには、設備管理やマニュアル運営だけでなく、現行管理体制の強化や従事者教育、雇用形態に至る幅広い見直しが必要であるとされています。

□ お知らせ □ 安全な製品提供を目指して～様々な事例に学ぶ～セミナーのご案内

毎年ご好評頂いておりますセミナーを昨年同様、弊社が所属しているニューテクノグループ(NTG)で開催します。今回は昨年末に発生した食品関連事件を機に、製造業に求められている「安全な製品提供」をテーマとし、製造現場における自主管理体制を見直す際に知って頂きたい規格や事例をご紹介します。多くの皆さまのご参加をお待ち申し上げますのでよろしくお願い致します。

【講演内容】

- | | | |
|---|---------------------|---------------|
| 1.体制整備だけでは防ぎきれない食品テロ～フードディフェンス(食品防御)対策解説～ | ペリージョンソン ホールディング(株) | 新谷 雅年氏/應本 昌則氏 |
| 2.安全な製品づくりを支援する防虫防鼠とは | 東洋産業(株) | 三藤 文章 |
| 3.特別講演1(7/4 広島会場) 「ここがへんだよ防虫対策」 | 西部化成(株) | 江川 和宏 |
| (7/16大阪会場) 「安全な製品づくりのための5S・7S」 | 東洋産業(株) | 金山 民生 |
| 4.特別講演2(両会場共通) 「わが社の衛生管理体制」 | オレンジベイツ(株) | ジーン 中園氏 |

【日時】2014年7月4日(広島会場)、2014年7月16日(大阪会場)いずれも 13:00～16:40

なお、下記会場でも開催を予定しております。

2014年6月27日(名古屋会場)、2014年7月9日(東京会場)、2014年7月25日(郡山会場)、2014年8月8日(札幌会場)

【受講料】5,000円/人(消費税込み)

※広島・大阪会場は上記開催日の1カ月前までにお申し込み頂いた場合、4000円(税込)となります。

【お申し込み方法】下記HP(<http://www.to-yo-s.co.jp>)にダウンロードして頂き、参加申込書(PDF)を入手し、必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

【お申し込み期日】広島会場:2014年6月27日、大阪会場:2014年7月9日

(各会場定員90人:定員になり次第、受付を終了させていただく場合があります。)



□ 豆知識 □ ムカデは脚100本ない?

ムカデは漢字で書くと「百足」と書き、ムカデは100本の脚をもつと思われがちですが、本当はそうではないということをご存じでしょうか?ムカデの脚は種類や個体などによって脚の数は様々です。

例えば、トビズムカデ(体長:110～130mm、体色:胴は暗緑色・頭部は赤褐色、脚は淡黄色)の脚は21対で合計42本しかなく、ジムカデ(体長10～60mm、体色:胴は淡黄色～濃赤色、頭部は褐色または朱色、脚は種によって異なる)の脚は177対で合計354本もあります。

では、なぜ「百足」とようになったのかについては、漢字表記は中国から伝わり、ムカデの語源は「百手(ももがて)」「百数多手(ももいかで)」の漢字が百足に近い説や、手が向かい合ったように生えていることから「向手(むかいで)」などが転じて今の百足になったとされていますが、実際の語源についての詳細は不明とされています。



トビズムカデ
(原色ペストコントロール図説より)



総合衛生コンサルタント・生物害防除

東洋産業株式会社

URL: <http://www.to-yo-s.co.jp>

本社: 岡山県岡山市北区新屋敷町3-19-20

TEL(086)241-8080 FAX(086)241-8094

拠点: 大阪, 姫路, 岡山, 倉敷, 福山, 広島, 高松, 松山
関東(市川)